

まちのアトリエ FABox(ファボックス) 利用概要

目的

まちのアトリエを通じて人と人、もの、ことがつながる仕掛けを考えるきっかけをつくる。
人が集い、情報が行き来するような空間づくりを行う。

企画内容

既存の展示棚(下記写真)を利用した展示とワークショップを掛け合わせた実証実験を行う。
上田市にゆかりのある個人や団体、もの、ことを展示者とし、他薦式で10枠の募集を行う。
推薦を受けた個人や団体、その他ものごとの主催者は、うえだアトリエ研究所と市民参加・協働推進課と打ち合わせの上、3ヶ月を目処に棚の一区画にまちづくりに関した市民の方の目を引くような仕掛けを置く。また展示者は、展示期間の3ヶ月のうち、まちのアトリエを会場に、1日から1週間を目処にしてワークショップなどリアルな場を開催できることとし、市民その他市役所を訪れる人との交流を図るものとする。

応募要項

次の3項目すべてに該当する個人または団体

- ・上田市にゆかりのある個人または団体
- ・上田市でたのしいことをしたい、というマインドをお持ちの個人または団体
- ・開催の目的および実証実験である旨に賛同頂ける個人または団体

日程

募集する3ヶ月間のうち指定期間

時間

市役所の開館時間に準ずる

場所

上田市役所本庁舎2階 まちのアトリエ

おねがいとお断り

営利を目的とする団体および企業その他、暴力団関係・反社会的な団体関係の方の出展はお断りいたします。

展示物は、基本的に常温で長期保存ができるものとします。

飲食物は直接展示を避け、写真やレプリカでの展示としてください。

盗難、破損など現地でおきるトラブルについては、全て出展者さまの自己責任となります。運営側および市役所では一切の責任を負い兼ねますのでご承知おきください。

その他、運営側で不適切と判断した場合には出展をお断りすることがあります。

また、「まちのアトリエに関する運用等(内規)」に準じてください。

※新型コロナウイルス感染予防のため、急遽または予告なく利用中止となる場合があります。

ワークショップ開催について

出展料はかかりません。

参加者から参加費を取る場合は、実費相当額(材料費等)のみ可能とします。

また、物販を行うことはできません。

会場はまちのアトリエです。テーブルおよび椅子の利用が可能です。

開催時期は、展示期間3ヶ月のうち1日から1週間を目処に調整します。

火気および飲食物の持ち込みは禁止です。活動の紹介に際してどうしても必要な場合はご相談ください。電源、水などの液体を使用したい場合も事前にご相談ください。

楽器などを使った音量が大きい活動はご遠慮ください。

盗品や法律で禁じられている物品、ポルノ、医薬品嗜好品いわゆる合法ドラッグ、その他販売及び管理に対し、運営側が不適当と判断した物品は、如何なる場合も取扱い禁止です。

八十二銀行前上田市役所出張所様の営業の妨げとなる行為は禁止です。

なにか手を動かす以外にも、お喋り会や相談会、活動の模擬開催、読書会など、広く活動を紹介できる機会となることを期待しています。

応募から展示までの流れ

事前に座談会(うえだアトリエ研究所ミーティング)へのご参加、または、市民参加・協働推進課のヒヤリングを受けた上、別紙「まちのアトリエ展示等利用申込書(FABox 利用推薦書兼申込書)」を提出してください。

内容の確認後、展示の可否について通知いたします。

展示決定通知後、出展について相談を行い、指定日までに搬入。展示の開始となります。

※ワークショップの相談は展示が始まってからでも可能です。

※搬出は指定期間中にお願いたします。

※記録として利用者アーカイブを残します。展示、ワークショップとも映像や写真など撮らせていただくことがあります。ご了承ください。